

澤田知子 Tomoko Sawada(日本)



アートプログラム参加作品「FACE」^{フェイス} 会場：グローバル・コモン5



コモン5会場図

広い「愛・地球博」の会場内をぐるりと周遊する空中回廊「グローバル・ループ」から臨むアフリカ共同館の壁面を用いて作品を展開するのは、あるときは肌を焼き、白い厚化粧を施したパワフルなコギャルたちの姿、あるときは年齢も職業もバラバラな女性のお見合い写真など、何人もの現代日本女性の姿に化けたポートレート写真シリーズで知られる澤田知子。今度は様々な人種、言語が存在する世界をより深く理解する

ことをひとつの目的として行われる本博覧会にふさわしく、壁面に12の人種に扮した彼女の巨大なポートレート作品が展示されます。

澤田は「グローバル化されたこの世の中に同じ人間として地球上に生まれた事を喜びあい、一人、一人が人間として愛しあい平和な世の中になる事を願います。世界の様々な人種に自身に変化して表現する事によって、人間の持つ根本的な存在意義を鑑賞者にも投げかけたいと考えます」と語ります。

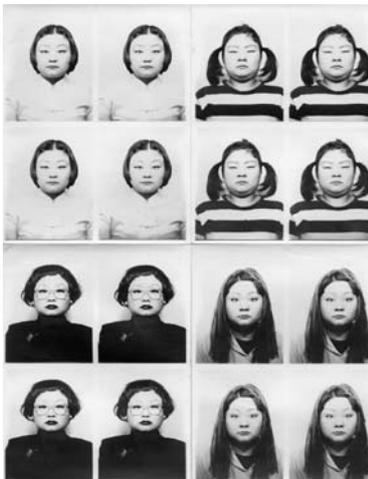
澤田知子 Tomoko Sawada

1977年 兵庫県に生まれる
2000年 成安造形大学卒業、翌年同大学研究生修了

自動証明写真機で400人に扮した「ID400」や、お見合い写真を引用した「OMIAI♡」など様々な変装をすることで、自分自身と現代をユーモアたっぷりに表現、作品を通じて外見と内面の関係の曖昧さを観る者に問いかける。2000年、「キヤノン写真新世紀2000」特別賞受賞。2004年、木村伊兵衛写真賞ニューヨークの国際写真センターのThe Twentieth Annual Infinity Awards Young Photographerを受賞。



[過去の作品]



ID400 / 2000

外見に強いコンプレックスがあった活動初期を乗り越えた後に制作された実質のデビュー作。外見に関わらず、中身は変わらないのでは、と感じたという。
キヤノン写真新世紀2000特別賞

OMIAI♡ / 2001

日本の伝統的な制度「お見合い」をパロディ的にアレンジ。多くのパターンを写真化することで、本質に関係なく、自らの「姿」をよりよく見せようとする人間の愚かしさが描出される。

